

第9回麻雀最強戦

4人の最強位たち!!

チャンピオンズ・カーニバル

いよいよ最強位対決の日がやってきた。各大会の雰囲気を、ギュッと濃縮したような人ばかり。マンガ業界用語でいうところの、キャラが立ちまくった4人なのである。

1回戦からトップ目が次々と入れ替わる熱戦になつた。

一人沈みとなつてしまつたのは諸永クン。東場で点棒がなくなつて「おかわり」する。

竹書房に入社する野望でもあるのか、気を使って『ばのばの』ネクタイをしてくれたというのに……。

トップを取つたのは藤谷さん。ドラをポンされてもりー

個性豊かに、四様の最強

プロ最強位土田浩翔面目躍如

チが入つても、ひたすら自分

のアガリに向かつてアゲレッジブに進む麻雀だ。日高トモキチさんによると、100%純正無添加天然麻雀という別名もあるらしい。

だが2回戦に入つて、その藤谷さんが「おかわり」する。

アグレッシブ麻雀で、今度は他人のテンパイに当たりまくつてしまつたようだ。トップ

最終4回戦。東2局に親の

麻雀を打つ倉田さん。

しかし3回戦。今度は倉田さんが「おかわり」するハメ

に陥つた。後ろで見ていも

ガツツが伝わつてくるけど、

裏目また裏目……。3回戦が

今日の命運はこの手にまかせた! というりーちだ。そ

してスパッとツモアガリ。こうして個性のぶつかり合

いとなつた最強位対決は、プロ最強位の土田浩翔さんが制

した。たしかに他の業界人に

対するプロの個性といえば、ただ勝つこと——その通りの



さすがに最強位どうしの対局だった。誰ひとり手が縮んでいない。それぞれ自分の主張を込めた麻雀を打つている。

土田は手牌でなく、その向こうの流れを見すえて麻雀を打つ。時折、予想を超えた打牌を放つが、それもまた魅力のひとつ。

第9回麻雀最強戦 チャンピオンズ カーニバル記念 最強位4人の サイン色紙

今回の最強戦エキシビジョンマッチ出場の4人の最強位の色紙をプレゼントします。
詳しくは25ページをご覧下さい。

採譜:五十嵐毅・荒井英光
藤川孝治・村上淳
(最高位戦日本プロ麻雀協会)